

平成26年度 学校経営方針

人権教育の視点に貫かれた学校づくりの推進

学校教育目標

「確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい子ども」の育成

めざす子ども像

- ・自らすすんで学ぶ子・・・・・・知・智
- ・人や自然を大切にする子・・・・徳
- ・健やかな心と体をはぐくむ子・・体

「確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい子ども」の育成

校是に見る、保護者・地域の願い

確かな ⇒ 単元・教材・題材・めあての系統化、明確化

学力を ⇒ 基礎基本・適応力・活用力・横断的思考力

確かな学力 → 豊かな学力へ (知から智へ)

知・智

身につけ ⇒ 定着・生きる力

徳

心豊か ⇒ 感性・感動・感謝 <人や自然に対して> 三感王／規範意識／

体

たくましい ⇒ 自己有用感・自己肯定感・たくましく生きるための健康・安全(自己管理能力の育成)、体力向上、命の尊厳(身体の命・心の命を守りぬく)、防災意識の向上
食育指導の充実

子ども ⇒ 安朱の子(郷土愛、地域愛に満ちた安朱の子)

の育成 郷土・地域に根ざしグローバル化社会に対応する素地を培うと共にキャリア発達を支援する



安朱小の不思

重点項目

- ・研究 (授業研究を通じて検証)
- ・人権教育 (同和教育、男女平等教育、外国人教育、総合育成支援教育等の研修) (授業研究を通じて検証)
- ・道徳教育 (授業研究を通じて検証)
- ・学校行事 (儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事等)
- ・児童会活動 (縦割り活動を通じて)
- ・学校運営協議会 (学校・家庭・地域とのさらなる連携) ⇒ 開く、そして拓く学校をめざす

重点項目
を通じて

□つけたい力を明確にした「言語活動」の育成
□自立心と責任感の育成をめざした「協働活動」の推進